

糸山秋子展

“土地”で生きる人々を描く

2021.1.16(土)

▼
3.14(日)



記念対談 ■ 14:00～15:30・定員70名・無料・要事前申込
1/31(日) 「群馬から文化を発信する」
糸山秋子氏、山重徹夫氏(中之条ピエ)ナレ 総合ディレクター)

朗読会 ■ 14:00～15:00・定員70名・無料・要事前申込
2/6(土) 糸山秋子氏による朗読「黒蟹営業所」

記念講演会 ■ 14:00～15:30・定員70名・無料・要事前申込
3/6(土) 「和解について」
糸山秋子氏

文学散歩 ■ 14:00～16:00・定員15名・参加費610円(当館及び
3/14(日) 糸山秋子氏と文学館周辺を歩く
かみつけの里博物館展示観覧料)・要事前申込

展示解説 ■ 14:00～14:20 要観覧料・申込不要
1/16(土)、2/14(日)、2/27(土)

※申込・問合せ先: 027-373-7721

※申込受付: 12/12(土) 10:00～ 電話または当館受付

※新型コロナウイルス感染症の影響により、会期・関連行事等が変更になる場合があります。

※ご来館の際はマスクをご着用ください。

開館時間: 9:30～17:00(観覧受付は16:30まで)

※12:30～13:30は館内消毒のため閉館

休館日: 火曜日 2月23日(火・祝)は開館、翌24日(水)は休館

観覧料: 一般410(320)円、大高生200(160)円

()内は20名以上の団体割引料金 中学生以下、障害者

手帳等をお持ちの方とその介護者1名は無料

群馬県立土屋文明記念文学館

〒370-3533 群馬県高崎市保渡田町2000 上毛野はにわの里公園内 TEL 027-373-7721 FAX 027-373-7725

後援 ■ 高崎市、朝日新聞社前橋総局、毎日新聞前橋支局、読売新聞前橋支局、東京新聞前橋支局、上毛新聞社

朝日ぐんま、群馬テレビ、FM GUNMA、ラジオ高崎

ぐんま県民のしずく
県民生活

Twitter Instagram

土屋文明記念文学館



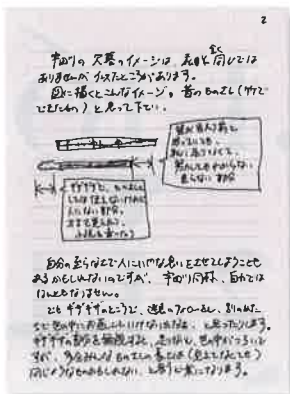
検索

ITOYAMA ARIKO 展

「土地」で生きる人々を描く

● 糸山秋子

1966年11月22日、東京都生まれ。2003年に作家デビュー。主な著書に『イツツ・オンリー・トーク』、『袋小路の男』、『海の仙人』、『沖で待つ』、『逃亡そたわけ』、『薄情』、『夢も見ずに眠った。』『御社のチャラ男』、エッセイ『絲的メイソウ』、『絲的サバイバル』、『絲的ココロエ「気の持ちよう」では治せない』など。2019年より『文藝』（河出書房新社）に新作「まっとうな人生」を連載中。



大塚真祐子宛書簡

2016年1月10日付

10人の書店員との往復書簡を公開した2016年の「#公開書簡フェア」の中の一通。

会期中、「糸山秋子展「土地」で生きる人々を描く」に関する当館公式Twitterのツイートをリツイートし、展示をご観覧くださった方に特典を進呈します。(リツイートした画面を受付で提示してください。)

※特典は数に限りがございます。なくなり次第終了とさせていただきますので、あらかじめご了承ください。

2003年「イツツ・オンリー・トーク」で文学界新人賞を受賞してデビュー、2004年「袋小路の男」で川端康成文学賞、2006年「沖で待つ」で芥川賞を受賞した糸山秋子。2006年に群馬県高崎市に移住、その後も数々の作品を発表し、2016年には群馬を舞台にした『薄情』で谷崎潤一郎賞を受賞、現代の日本を代表する作家として活躍しています。

本展では、書簡をはじめ、自筆資料や所蔵品等を展示し、土地で生きる人々を描く糸山秋子の軌跡と幅広い活動を紹介します。ロングインタビュー「糸山秋子氏に聞きたい10の質問」や初出し写真も必見です。魅力に満ちあふれた上質な糸山文学をご堪能ください。



高校時代
バンドのライブ



『薄情』
2015年12月
新潮社



創作ノート



記念対談 講師 山重徹夫氏

中之条ビエンナーレ
総合ディレクター

1975年広島県生まれ。多摩美術大学卒業。2006年より地域独自の視点から芸術文化を発信することを目的に、中之条ビエンナーレを立ち上げ、総合ディレクターを務める。クリエイティブコミュニケーションセンター tsumuji をプロデュースし、地域特性を活かした商品デザインやイベント企画などを展開。現在は、総合的な地域ブランディングや海外芸術交流をはじめとするアートプロジェクトなど、日本各地で地域文化振興事業を行っている。

次回企画展 ▶ 「文学館の怪談」(仮称) 令和3年4月17日(土)~6月13日(日)

交通のご案内



■ 自動車

・ 関越自動車道前橋ICから約15分。

■ 公共交通機関

JR高崎駅、または、JR前橋駅が下車駅となります。

高崎駅から

- タクシー：西口から約20分。
- バス：群馬バス「しんとう温泉・榛東村役場」行→「保渡田」下車(約20分)、徒歩3分。
※ 便数が限られています。(開館時間帯 平日2本、土日祝日なし)

前橋駅から

- タクシー：北口から約25分。
- バス：関越交通バス「土屋文明文学館」行→終点「土屋文明文学館」下車。(平日、土日祝日とも2時間に1本程度)

※ バスの時刻については、バス会社または当館までお問い合わせください。

● 群馬バス高崎駅前案内所 TEL.027-323-1533 ● 関越交通バス前橋営業所 TEL.027-210-5566

群馬県立土屋文明記念文学館

〒370-3533 群馬県高崎市保渡田町2000 上毛野はにわの里公園内 TEL.027-373-7721 FAX.027-373-7725

2階 カフェ・レストラン 自家焙煎珈琲店 達乃珈琲堂

営業時間 8:30~18:00 定休日 原則火曜日
TEL. 027-335-6530